

様式第1号(第6条関係)

丹波篠山市生物多様性促進活動補助金交付申請書

令和〇年5月1日

丹波篠山市長

様

住所 丹波篠山市〇〇〇〇番地

団体名 〇〇〇の会

代表者名 篠山 太郎

電話番号 XXX-XXX-XXXX

令和〇年度において、丹波篠山市生物多様性促進活動事業を下記のとおり実施したいので、補助金 80,000 円を交付願いたく丹波篠山市生物多様性促進活動補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金交付申請額 80,000 円

2 事業内容及び経費の配分（別添事業計画書のとおり）

3 添付書類

事業計画書（様式第2号）

事業経費がわかる見積書等（ビオトープ維持管理の場合は不要）

事業予定地所有者等の同意書類

事業予定地の位置図

事業予定地の現況写真

その他（ ）

様式第2号(第6条・第13条関係)

## 丹波篠山市生物多様性促進活動事業(変更) 計画書 報告書

## 1 活動の種類(いずれかに○をつけてください。)

- ・ビオトープ維持管理(休耕田ビオトープ・掘り上げ)
- ・生物多様性の保全再生活動
- ・その他市長が認める活動

## 2 事業内容

活動期間	令和〇年5月1日 ~ 令和〇年3月31日
活動場所	丹波篠山市〇〇・〇〇川流域
活動の目的 (保全対象動植物)	(活動の目的や背景、地域の現状・課題、個人的な関心などについてご記入ください)  ・〇〇川の生息情報の収集 ・外来種の駆除と在来種の保全
活動の内容	(具体的な活動の内容・方法をご記入ください)  〇〇川において、月1回程度、魚類等の生息状況を調査する。調査時に捕獲した外来種(ブルーギル・ウシガエルなど)は駆除する。はじめの2回は〇〇研究会の〇〇先生に同行を依頼し、調査方法についてレクチャーを受ける。  ・生息状況の調査(〇~〇月) ・地域の子ども向けの観察会(〇月) ・〇〇研究会への参加(〇月)

## 3 経費の配分（ビオトープ維持管理の場合は不要）

## &lt;収入&gt;

科目	金額（円）	内訳
補助金	80,000	生物多様性促進活動補助金
自己資金	500	
合計	80,500	

## &lt;支出&gt;

科目	金額（円）	内訳
講師謝礼	40,000	5,000円×4時間×2回
もんどり網	10,000	2,000円×5個
たも網	6,000	1,500円×4個
バケツ	8,000	1,000円×8個
胴長靴	10,000	5,000円×2着
仕掛け用エサ	6,000	500円×12回
その他消耗品・雑費	500	記録用の文房具・コピー代など
合計	80,500	

※見積書等を添付してください。収入と支出の合計が一致するようにしてください。

様式第3号(第7条関係)

丹波篠山市生物多様性促進活動補助金交付決定前着手届

令和〇年5月1日

丹波篠山市長

様

住所 丹波篠山市〇〇〇〇番地

団体名 〇〇〇の会

代表者名 篠山 太郎

電話番号 XXX-XXX-XXXX

令和〇年5月1日付で交付を申請している事業について、補助金の交付決定前に着手しますので、別記条件を了承の上、丹波篠山市生物多様性促進活動補助金交付要綱第7条の規定により届け出ます。

記

- 事業の着手予定年月日 令和 〇年 5月 1日  
事業の完了予定年月日 令和 〇年 3月31日

2 事前着手の理由

(生物多様性の保全再生活動の例)

調査対象種の繁殖期が近づいており、交付決定前に調査活動を開始する必要があるため。

(別記条件)

- 交付決定がなされなかった場合又は交付決定を受けた補助金額が交付申請額に達しない場合においても異議がないこと。
- 当該事業について、着手から交付決定を受ける期間内においては、計画変更を行わないこと。